

ペットボトルのキャップ

## 80万個で巨大壁画

ペットボトルのキャップで巨大アートを制作しよう、龍野商工会議所青年部が呼び掛けている。80万個を目標に回収し、アートとして展示後はキャップを再資源化。その収益金で海外の子どもらにワクチンを贈る計画という。

地域貢献活動の一環。1府四方の専用パネルにキャップを差し込んで絵を描き、そのパネル16枚

### 龍野商議所青年部が計画 協力呼び掛け

つなぎ合わせて、1枚の付団体に送られる。キャ「壁画」を制作。JRB本ツブ800個を、ワクチ童野駅舎に展示する。ン一つと交換できるとい「龍野」のまちをイメージ、千人の子どもを救う。シした原画は龍野北高生 ことが目標だ。

がデザイン。作業は10月 キヤップの回収ボックスは、公募の親子50組に スは、同商議所のほか、も手伝ってもらう。 たつの市内のスーパーの

約1カ月の展示後、キ カワヘ童野店▽コープ龍ヤップはリサイクル業者 野▽マックスバリュ龍野に引き取られ、その収益 西店に10月末まで設置さ金がNPO法人「エコキれる。龍野商工会議所青ヤップ推進協会」(横浜 年部 ☎0791・63・市)を通じてワクチン寄 4141 (松本茂祥)